

いよ曇りだした。夕飯は食料担当
2年目の大沼による「スキヤキ」
を食べた。

12月31日（風雪）

00
「タイム」起床4：00→就寝21：

4時に起きたが東の風が吹き、
雪がシンシンと降っている。ほぼ
予報通りだった。出発時間を遅ら
せ様子を見るが一向に好転しない
ので停滞を決定する。

強風を予想しフライを張らな
ったので降雪対策でフライを張る。
かなりの降りで、1時間ごとに除
雪を行う。新人達には初めての経
験で勉強になった。

ただ、雪は深
くなる一方だっ
たので、女性の
トイレはかなり
大変だった。
いずれにして
も、東の風が西

風に変わらなければ天気は良くな
らない。吹くなら早く吹き、明日
はスッキリと、と願うだけだ。

昼間は退屈しのぎにトランプの
「五捨一」「七並べ」「オイチョ
カブ」に興じる。負けると「シッ
ペ」を喰うのでかなり真剣になる。
「カブ」では意外にも大沼が強
かった。

加藤が除雪で奮闘。今日も入山
者が多く、回りにテントが増えた。
ただ、どのパーティーも大型スコ
ップを持たず、我々の所に借りに
来ていた。雪が降らないと思って
いるのか。夕飯は「寄せ鍋」と
「年越ソバ」をいただく。紅白歌
合戦に負けじと山の歌をうたった。

1月1日（午前中風雪） 気温テ
ントの中でマイナス9度

「タイム」起床2：50→撤収→出
発12：30白馬口15：00→下土狩
19：15

天気はハッキリせず猛烈な西風
が吹く。春に体験したのと同じだ。
西風の針金の張り綱が3本切れ、
テントがへたる。そして実に寒い。
とにかく朝食をとり、いつでも出
発出来る体勢を作る。しかし、リ
ミットの9時になっても風雪は収
まらなかった。11時、皆に相談し
た結果、諸般の事情により下山を
決定、撤収にかかる。残念だが、
捲土重来を期す。

（文中敬称略）

